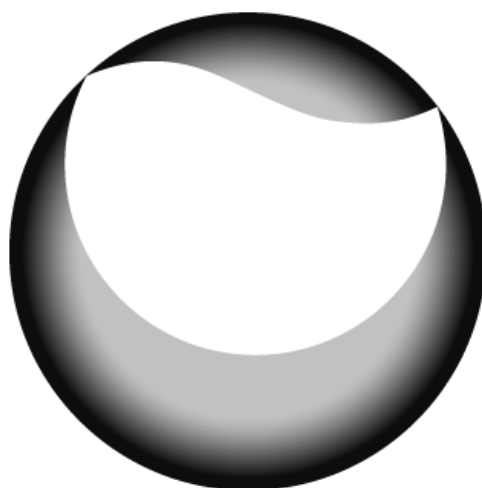


証券コード  
4568

# 決算短信補足資料

(2011年3月期 第2四半期決算)



**Daiichi-Sankyo**

2010年10月29日

**第一三共株式会社**

<http://www.daiichisankyo.co.jp>

# MEMO





DAIICHI SANKYO CO., LTD.

2011年3月期 第2四半期決算  
補足資料目次

1.	損益計算書推移	P1~2
2.	為替レート	P2
3.	グローバル製品売上高	P3
4.	海外売上高	P4
5.	所在地別セグメント情報	P4
6.	主要会社の状況	P5~8
7.	要員数の推移	P9
8.	主要経営財務指標	P10
9.	設備投資および減価償却費	P10
10.	単元株式の所有者別状況	P10
11.	連結貸借対照表	P11~12
12.	連結キャッシュ・フロー計算書	P13
13.	主要開発パイプラインの状況	P14~17

ご参考：ヒストリカルデータ

2010年10月29日



第一三共株式会社

コーポレートコミュニケーション部

# 1. 損益計算書推移

〈連結総合損益〉

(単位：億円)

	2010年度実績						増減(対前年同期)
	第2四半期		第2四半期 累計期間		対公表 (8月発表)	前同 増減	
売上高	<-0.4>		<6.0>				ランバクシー社寄与分 +324億円 オルメサルタン +62億円、ロキソニン類 +32億円 レボフロキサシン -94億円、プラバスタチン -60億円 【再掲：円高に伴う為替影響額 約-140億円】
	100.0	2,425	100.0	4,989	39	283	
売上原価	30.7	744	27.8	1,385	-5	12	原価率 -1.4P(内、ランバクシー社の影響 -1.5P) 前年同期：29.2%
販管費	57.3	1,390	54.2	2,703	-157	-122	円高に伴う為替影響額 約-105億円
研究開発費	18.9	457	17.9	893	-77	-48	
研究開発費以外の販管費	38.5	933	36.3	1,810	-80	-74	
営業利益	<20.6>		<77.2>				
	12.0	290	18.1	901	201	393	
営業外収益		-17		101		-47	ランバクシー社の為替デリバティブ評価益等
営業外費用		48		76		-58	ランバクシー社の為替差損等
経常利益	<-50.0>		<77.3>				
	9.3	226	18.6	926	226	404	
特別利益		68		76		52	固定資産売却益等
特別損失		13		61		51	投資有価証券評価損等
税引前利益	11.6	280	18.9	941		405	
法人税等		82		347		-20	税率：36.9%
少数株主損益		8		73		90	
当期純利益	<-24.1>		<179.0>				
	7.9	191	10.5	522	192	335	

〈第一三共グループ〉

〈ランバクシーグループ〉

〈セグメント間取引  
・連結調整等の影響〉

	2010年度実績		
	第2四半期 累計期間	前同 増減	
売上高	<-1.0>		
	100.0	4,004	-40
売上原価	24.8	993	-4
販管費	58.6	2,347	-138
研究開発費	20.9	838	-59
研究開発費以外の販管費	37.7	1,509	-79
営業利益	<18.1>		
	16.6	664	102
営業外収益		37	-12
営業外費用		37	12
経常利益	<13.4>		
	16.6	664	79
特別利益		46	23
特別損失		52	42
税引前利益	16.4	658	59
法人税等		252	-116
少数株主損益			
当期純利益	<75.4>		
	10.2	406	175

	2010年度実績		
	第2四半期 累計期間	前同 増減	
売上高	<49.2>		
	100.0	987	325
売上原価	39.8	392	17
販管費	33.9	335	25
研究開発費	6.4	64	19
研究開発費以外の販管費	27.5	271	6
営業利益	<->		
	26.3	259	283
営業外収益		70	-29
営業外費用		38	-71
経常利益	<->		
	29.6	292	325
特別利益		52	51
特別損失		7	7
税引前利益	34.1	337	369
法人税等		107	113
少数株主損益		1	0
当期純利益	<->		
	23.2	229	256

	2010年度実績	
	第2四半期 累計期間	前同 増減
売上高		
	-2	-2
売上原価	0	0
販管費	21	-9
研究開発費	-9	-9
研究開発費以外の販管費	30	0
営業利益	-23	7
営業外収益	-7	-7
営業外費用	1	1
経常利益	-30	0
特別利益	-22	-22
特別損失	2	2
税引前利益	-54	-24
法人税等	-12	-18
少数株主損益	71	90
当期純利益	-114	-96

(単位：億円)

	2010年度予想						差異（対公表）
	下半期		年度	前同 増減	対公表 (8月発表)		
売上高	<-0.1>		<2.9>				【増加要因 +180】 ランバクシー社、LPI等の売上増 【減少要因 -180】 為替影響
	100.0	4,811	100.0	9,800	279	0	
売上原価	31.9	1,535	29.8	2,920	140	20	販売数量増加に伴う原価増 +40 為替影響 -20
販管費	66.0	3,177	60.0	5,880	94	-120	
研究開発費	25.1	1,207	21.4	2,100	132	0	為替影響 -50、費用圧縮等 -30
研究開発費以外の販管費	41.0	1,970	38.6	3,780	-38	-120	為替影響 -90、費用圧縮 -30
営業利益	<-77.8>		<4.7>				
	2.1	99	10.2	1,000	45	100	
営業外損益		-25		0	-76	50	
経常利益	<-85.5>		<-3.0>				
	1.5	74	10.2	1,000	-31	150	
特別損益		5		20	77	20	
税引前利益	1.6	79	10.4	1,020	46	170	
法人税等/少数株主損益		50		470	-85	70	
当期純利益	<-87.8>		<31.4>				
	0.6	28	5.6	550	131	100	

## 2. 為替レート

	2009年度	2010年度			2010年度 当初予想
	第2四半期 累計実績	第2四半期 累計実績	年度予想	1円の為替変動による 年間業績へのインパクト	年度予想
USD/円（期中平均）	95.5	89.0	85.0	売上高 約25億円 営業利益 約2億円	90.0
EUR/円（期中平均）	133.2	113.8	111.9	売上高 約7億円 営業利益 約1億円	120.0

\* 会社別、製品別の業績予想修正は行っておりません。

### 3. グローバル製品売上高

(単位：億円)

	2010年度実績				2010年度予想*	
	第2四半期	第2四半期 累計	進捗率	前同 増減	年度	前同 増減
オルメサルタン 【高血圧症治療剤】	<3.4> 614	<5.4> 1,216	46.8%	62	<9.1> 2,600	217
オルメテック（日本）	<6.5> 211	<7.6> 418	48.6%	29	<11.4> 860	88
レザルタス（日本）	<-> 1	<-> 19	37.7%	19	<-> 50	50
ベニカーHCT / ベニカー（米国）	<-6.8> 207	<-4.9> 421	47.1%	-22	<0.6> 895	6
エイゾール（米国）	<6.8> 34	<16.1> 72	55.3%	10	<1.7> 130	2
トライベンゾール（米国）	<-> 7	<-> 7	-	7	-	-
オルメテックプラス / オルメテック（欧州）	<-6.7> 93	<-5.6> 172	42.0%	-10	<2.7> 410	11
セビカー（欧州）	<97.4> 24	<92.0> 40	42.6%	19	<50.0> 95	32
その他子会社/輸出等	<25.4> 39	<17.3> 67	41.9%	10	<21.8> 160	29
レボフロキサシン 【合成抗菌剤】	<-28.0> 169	<-21.7> 339	48.4%	-94	<-19.7> 700	-172
クラビット（日本）	<-36.7> 75	<-28.5> 153	46.4%	-61	<-24.4> 330	-106
輸出等	<-29.8> 45	<-23.0> 86	53.9%	-26	<-24.8> 160	-53
特許料	<-16.4> 27	<-17.7> 57	45.2%	-12	<-14.3> 125	-21
その他子会社	<10.6> 22	<13.0> 43	50.5%	5	<10.7> 85	8
プラバスタチン 【高コレステロール血症治療剤】	<-21.5> 118	<-20.3> 237	53.8%	-60	<-20.0> 440	-110
メバロチン（日本）	<-18.9> 101	<-18.4> 203	54.8%	-46	<-19.9> 370	-92
その他子会社/輸出等	<-34.1> 17	<-30.2> 34	48.7%	-15	<-20.6> 70	-18
プラスグレル（共同販促収入） 【抗血小板剤】	<-> 10	<-> 18				
エフィエント（米国）	<-> 8	<-> 11				
エフィエント（欧州）	<-> 2	<-> 7				

プラスグレルの共同販促収入は実績値のみ開示しております。

イーライリリー・アンド・カンパニー社の2010年4月～9月のプラスグレル全世界売上高は約59百万ドル、そのうち米国分の売上高は約44百万ドルであります。

#### 4. 海外売上高

(単位：億円)

	2010年度実績				
	第2四半期		第2四半期 累計		前同 増減
海外売上高	<1.6> 1,247		<11.2> 2,586		261
対売上高比率	51.4%		51.8%		
北米	<8.4> 678		<19.7> 1,453		239
欧州	<-12.6> 260		<-12.5> 498		-71
その他	<1.3> 309		<17.1> 635		93

#### 5. 所在地別セグメント情報

(単位：億円)

	2010年度実績						
	第2四半期			第2四半期 累計			
連結売上高	<-0.4> 100.0 2,425			<6.0> 100.0 4,989			283
日本	<-5.8> 52.6 1,276			<-1.4> 52.1 2,601			-38
北米	<15.3> 25.9 628			<24.3> 27.1 1,351			264
欧州	<-7.9> 9.3 225			<-8.0> 8.7 432			-38
インド	<-2.2> 6.7 161			<26.5> 7.1 354			74
その他	<6.3> 5.5 134			<8.9> 5.0 251			21
連結営業利益	<20.6> 290			<77.2> 901			393
日本	139			489			
北米	73			234			
欧州	25			47			
インド	5			156			
その他	9			19			

## 6. 主要会社の状況

\* 会社別、製品別の業績予想修正は行っておりません。

### 6-1. 第一三共単体

	2010年度実績			2010年度予想*	
	第2四半期 累計	進捗率	前同 増減	年度	前同 増減
国内医療用医薬品合計	<-0.5> 2,083	50.2%	-11	<0.7> 4,150	27
オルメテック 【高血圧症治療剤】	<7.6> 418	48.6%	29	<11.4> 860	88
レザルタス 【高血圧症治療剤】	<-> 19	37.7%	19	<-> 50	50
カルブロック 【高血圧症治療剤】	<3.5> 72	51.4%	2	<2.3> 140	3
アーチスト 【高血圧症治療剤】	<0.1> 120	53.2%	0	<-3.5> 225	-8
メバロチン 【高脂血症治療剤】	<-18.4> 203	54.8%	-46	<-19.9> 370	-92
クレメジン 【慢性腎不全用剤】	<2.2> 70	54.0%	2	<-2.6> 130	-3
ハンブ 【急性心不全剤】	<-3.9> 43	50.7%	-2	<-10.0> 85	-9
リバロ 【高脂血症治療剤】	<8.9> 40	49.8%	3	<9.7> 80	7
サンリズム 【不整脈治療剤】	<-7.2> 56	53.0%	-4	<-8.6> 105	-10
ファスティック 【血糖降下剤】	<-6.6> 26	51.0%	-2	<-3.2> 50	-2
クラビット 【合成抗菌剤】	<-28.5> 153	46.4%	-61	<-24.4> 330	-106
ロキソニン 【消炎鎮痛解熱剤】	<13.3> 269	52.7%	32	<8.6> 510	40
ユリーフ 【排尿障害改善剤】	<10.2> 49	42.8%	5	<27.3> 115	25
シルテック 【抗アレルギー剤】	<-8.6> 38	47.6%	-4	<-16.3> 80	-16
オムニパーク 【造影剤】	<-11.3> 130	56.6%	-17	<-15.6> 230	-43



\* 会社別、製品別の業績予想修正は行っておりません。

## 6-2. 第一三共ヘルスケア

(単位：億円)

	2010年度実績				2010年度予想*	
	第2四半期 累計	進捗率	前同 増減	(09→10増減)	年度	前同 増減
ヘルスケア売上高合計	<-8.6> 210	43.3%	-20		<10.9> 485	48
ルル類	<-6.6> 52	44.5%	-4	市場環境が厳しく減収。	<16.8> 116	17
ガスター10	<-3.1> 10	36.9%	0	改正薬事法の影響が続いており微減。	<27.0> 26	6
第一三共胃腸薬類	<-10.2> 16	42.8%	-2	市場環境及び競合環境が厳しく減収。	<4.6> 37	2
パテックス類	<-22.1> 12	47.4%	-3	市場環境及び競合環境が厳しく減収。	<4.4> 26	1
トランシーノ	<-9.1> 4	25.8%	0	改正薬事法の影響が続いており減収。	<56.0> 14	5

## 6-3. 第一三共 Inc. (米国)

(単位：億円)

	2010年度実績				2010年度予想*	
	第2四半期 累計	進捗率	前同 増減	(09→10増減)	年度	前同 増減
第一三共 Inc. (DSI)	<1.5> 675	46.5%	10		<9.0> 1,450	120
mil USD	<8.9> 759	47.1%	62		<12.5> 1,611	178
ベニカー/ベニカーHCT 【高血圧症治療剤】	<-4.9> 421	47.1%	-22	ARB市場の処方箋ベースでの伸長率が鈍化する中、競合品のジェネリックの影響が見え始めているが、直接比較試験データによる降圧効果の強さを訴求し、積極的なプロモーションを展開していく。今後市場動向を要注視。	<0.6> 895	6
mil USD	<2.1> 474	47.6%	10		<3.8> 994	37
エイゾール 【高血圧症治療剤】	<16.1> 72	55.3%	10	特色のある製品としてのポジションを確立するべくプロモーションを展開し、処方箋ベースで競合品の伸長率を上回る成長を遂げた。	<1.7> 130	2
mil USD	<24.7> 81	56.0%	16		<5.0> 144	7
トライベンゾール 【高血圧症治療剤】	<-> 7	-	7	8月の上市後、順調な立ち上がりを見せている。今後本領域における浸透を確実に図るため、積極的なプロモーションを展開していく。	<-> -	-
mil USD	<-> 7	-	7		<-> -	-
ウェルコール 【高コレステロール血症治療剤 /2型糖尿病治療剤】	<7.4> 144	50.4%	10	高コレステロール血症と2型糖尿病の両方に適応を持つ唯一の薬剤としての特徴を生かしたプロモーションを強化。また、懸濁用製剤（パウダー）が処方拡大に重要な要素となっており、今後一層の入力に取組む。	<3.5> 285	10
mil USD	<15.3> 162	51.0%	21		<6.8> 317	20
エフィエント（共同販促収入） 【抗血小板剤】	<-> 11	-	-	フォーミュラリー掲載や病院における採用が順調に進行している。KOLへの理解浸透を積極展開するとともに、セールスフォースシフトを変更するなど、より市場ニーズに適合したプロモーションを積極展開し、処方獲得のための活動を一層強化していく。	<-> -	-
mil USD	<-> 13	-	-		<-> -	-

エフィエントについては実績値のみ開示しております。

\* 会社別、製品別の業績予想修正は行っておりません。

#### 6-4. ルイトポルド ファーマシューティカルズ Inc. (米国)

	2010年度実績				2010年度予想*	
	第2四半期 累計	進捗率	前同 増減	(09→10増減)	年度	前同 増減
ルイトポルド (LPI)	<5.8>				<-9.8>	
mil USD	284	60.5%	16		470	-51
	<13.6>				<-6.9>	
	319	61.2%	38		522	-39
ヴェノファー 【貧血治療剤】	<0.1>				<-16.0>	
mil USD	161	59.8%	0	世界最大の透析チェーン企業フレゼニウス社との米国透析市場における独占的サブライセンス契約により、同社でのシェアの拡大が継続。LPIが注力している非透析市場においては、血液専門医や病院市場向けの販促活動が奏功していることに加え、ジェネリックの発売遅れ等の要因により、順調に売上を拡大した。	270	-52
	<7.4>				<-13.4>	
	181	60.5%	13		300	-46

#### 6-5. 第一三共ヨーロッパ GmbH (欧州)

	2010年度実績				2010年度予想*	
	第2四半期 累計	進捗率	前同 増減	(09→10増減)	年度	前同 増減
第一三共ヨーロッパ GmbH (DSE)	<-12.2>				<0.4>	
mil EUR	314	41.6%	-44		755	3
	<2.7>				<9.7>	
	276	43.8%	7		629	56
オルメテック/ オルメテックプラス 【高血圧症治療剤】	<-5.6>				<2.7>	
mil EUR	172	42.0%	-10	主要国において販促活動を強化し、単剤、配合剤ともに順調な売上拡大を表現している。また、共同販売パートナーの売上も堅調に推移している。今後、各国政府の薬価引下げ策の動向や影響を注視する必要があるが、大規模試験のエビデンスを活用するなどプロモーションを強化していく。	410	11
	<10.4>				<12.3>	
	151	44.3%	14		342	37
セビカー 【高血圧症治療剤】	<92.0>				<50.0>	
mil EUR	40	42.6%	19	2009年1月ドイツで発売以降、欧州各国において順調に販売国を増やし、安全性と有効性に優れる本剤の販促活動を行い順調な売上拡大となった。	95	32
	<124.6>				<64.0>	
	36	44.9%	20		79	31
エピスタ 【骨粗鬆症治療剤】	<-33.3>				<-12.7>	
mil EUR	33	41.6%	-17	欧州各国において、プロモーションターゲットを絞り込むことで、売上維持に向けた取り組みを行ったが、売上は減少傾向。	80	-12
	<-22.0>				<-4.6>	
	29	43.9%	-8		67	-3

#### 【参考】 エフィエント (欧州) 共同販促収入

エフィエント 【抗血小板剤】	<->					
mil USD	7	-	-	2009年3月にイギリス、ドイツにて販促開始以降、現在、欧州10カ国で発売中で、処方獲得に向けた活動を強化しており、継続的な処方拡大を目指す。		
	<->					
	8	-	-			

欧州のエフィエント共同販促収入は第一三共単体に計上されており、上記DSEの売上には含まれません。

エフィエントについては実績値のみ開示しております。

\* 会社別、製品別の業績予想修正は行っておりません。

## 6-6. アジア/中南米 (ASCA)

	2010年度実績			2010年度予想*	
	第2四半期 累計	進捗率	前同 増減	年度	前同 増減
ASCA合計	<12.7> 130	46.4%	15	<8.6> 280	22
第一三共製薬(北京) (DSBJ)	<10.3> 22	57.5%	2	<-4.9> 39	-2
第一三共製薬(上海) (DSSH)	<33.9> 32	46.8%	8	<26.7> 67	14
台湾第一三共 (DSTW)	<-3.9> 16	51.9%	-1	<-0.5> 31	0
韓国第一三共 (DSKR)	<16.1> 19	39.9%	3	<39.4> 47	13
第一三共タイ (DSTH)	<28.2> 5	38.2%	1	<55.1> 14	5
第一三共ブラジル (DSBR)	<38.3> 25	44.0%	7	<19.0> 56	9
第一三共ベネズエラ (DSVE)	<-31.0> 11	38.1%	-5	<-30.6> 29	-13

## 6-7. ランバクシー・ラボラトリーズ Ltd.

	2010年度実績			2010年度予想*	
	第2四半期 累計	進捗率	前同 増減	年度	前同 増減
ランバクシー	<49.0> 985	59.7%	324	<12.6> 1,650	184

## 7. 要員数の推移

(単位：名)

	2009年度	2010年度	
	3月末	6月末	9月末*
連結要員数	29,825	30,194	30,424
国内要員数	8,892	9,061	9,048
海外要員数	20,933	21,133	21,376

	2009年度		2010年度			
	3月末	営業担当者数 (MR)	6月末	営業担当者数 (MR)	9月末*	営業担当者数 (MR)
連結要員数	29,825		30,194		30,424	
【日本】						
第一三共	6,028	2,400	6,210	2,400	6,182	2,400
第一三共ヘルスケア	391	150	394	150	392	150
【米国】						
第一三共Inc.	2,940	1,800	2,911	1,800	2,897	1,800
ルイトポルド社	611	80	636	80	633	80
【欧州】						
第一三共ヨーロッパ GmbH	2,432	1,340	2,460	1,370	2,470	1,370
【アジア/中南米】						
第一三共製薬（北京）	490	178	493	182	495	183
第一三共製薬（上海）	565	247	570	263	584	267
台湾第一三共	163	70	162	68	164	67
韓国第一三共	98	50	101	51	101	51
第一三共タイ	54	30	51	24	53	25
香港第一三共	7	-	7	-	7	-
第一三共ブラジル	307	119	313	118	308	117
第一三共ベネズエラ	141	84	140	76	161	86

	2009年度	2010年度	2010年度
	3月末	6月末	9月末*
ランハクシー社グループ	12,995	13,157	13,405

\* 会計期間の異なる海外子会社については6月末要員数

## 8. 主要経営財務指標

	2009年度実績		2010年度実績	(単位：億円) 2010年度 予想
	第2四半期 累計期間	年度	第2四半期 累計期間	年度
経営指標				
配当性向（連結）	113.0%	100.9%	40.5%	76.8%
純資産配当率（DOE）	-	4.9%	-	-
1株当たり利益（EPS）	26.6円	59.5円	74.1円	78.1円
1株当たり配当金	30.0円	60.0円	30.0円	60.0円
配当金総額	211	422	211	-
自己資本当期純利益率（ROE）	-	4.9%	6.1%	-
1株当たり純資産（BPS）	1,213.8円	1,215.6円	1,212.7円	-
自己資本比率	58.5%	57.4%	58.3%	-
自己株式取得（株式数）	-	-	-	-
自己株式取得	-	-	-	-
期末発行済株式総数*	704百万株	704百万株	704百万株	-
期末株価（終値）	1,853円	1,751円	1,698円	-
時価総額	13,044	12,326	11,953	-
財務指標				
総資産	14,603	14,895	14,650	
流動資産	7,715	8,198	8,436	
有利子負債	3,185	2,909	2,994	
自己資本	8,544	8,557	8,536	
営業CF	396	1,302	773	
投資CF	549	426	-252	
財務CF	-420	-891	-108	
フリーキャッシュフロー**	945	1,729	521	
現金および現金同等物期末残高	2,276	2,592	2,910	
手元流動性 (現金+有価証券+投資有価証券他)	3,412	3,583	4,010	
連結子会社数	96社	99社	98社	

\*自己株式を除く

\*\*営業CF+投資CFで算出しております

## 9. 設備投資および減価償却費

	2009年度実績		2010年度実績	(単位：億円) 2010年度 予想
	第2四半期 累計期間	年度	第2四半期 累計期間	年度
設備投資（工事ベース）	127	297	153	450
減価償却費	220	459	213	485
有形固定資産	139	288	129	
無形固定資産	82	171	84	

## 10. 単元株式の所有者別状況

	2009年9月末			2010年3月末			2010年9月末		
	株主数 (名)	所有株式数 (百万株)	構成比	株主数 (名)	所有株式数 (百万株)	構成比	株主数 (名)	所有株式数 (百万株)	構成比
政府及び地方公共団体	2	0	0.0%	2	0	0.0%	2	0	0.0%
金融機関	188	326	46.1%	172	310	43.8%	172	318	44.9%
金融商品取引業者	86	19	2.7%	84	19	2.6%	78	21	3.0%
その他の法人	800	46	6.5%	793	46	6.5%	802	46	6.5%
外国法人等	672	199	28.3%	619	212	29.9%	609	193	27.3%
個人・その他	94,070	111	15.7%	98,454	116	16.4%	105,333	124	17.6%
自己株式	1	5	0.7%	1	5	0.7%	1	5	0.7%
合 計	95,819	708	100.0%	100,125	708	100.0%	106,997	708	100.0%

# 11. 連結貸借対照表

〈資産の部〉

(単位：億円)

	2010.3.31		2010.9.30		増減	増減内容
		構成比		構成比		
<b>流動資産</b>	<b>8,198</b>	<b>55.0</b>	<b>8,436</b>	<b>57.6</b>	<b>239</b>	
現金及び預金	1,010		1,355		345	手元流動性（現預金＋有価証券＋投資有価証券他） 合計 4,010億円 <対10年3月期末 +427億円>
受取手形及び売掛金	2,119		2,077		-42	
有価証券	2,365		2,550		184	
たな卸資産	1,432		1,410		-22	たな卸資産1,410億円の内訳 【内訳】商品及び製品 884億円 仕掛品 172億円 原材料及び貯蔵品 355億円
繰延税金資産	870		706		-164	
その他	418		355		-63	
貸倒引当金	-17		-16		0	
<b>固定資産</b>	<b>6,698</b>	<b>45.0</b>	<b>6,214</b>	<b>42.4</b>	<b>-484</b>	
<b>有形固定資産</b>	<b>2,495</b>	<b>16.8</b>	<b>2,366</b>	<b>16.1</b>	<b>-130</b>	
建物及び構築物	1,266		1,201		-65	旧静岡工場譲渡 等
機械装置及び運搬具	445		430		-15	
土地	426		393		-33	
建設仮勘定	223		209		-14	
その他	135		132		-3	
<b>無形固定資産</b>	<b>1,809</b>	<b>12.1</b>	<b>1,646</b>	<b>11.2</b>	<b>-163</b>	
のれん	738		686		-52	U3ファーマ社償却 -25億円 ランバクシー社償却 -12億円
その他	1,071		960		-111	ランバクシー社償却、欧州エピスタ販売権償却、為替等
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,393</b>	<b>16.1</b>	<b>2,202</b>	<b>15.0</b>	<b>-191</b>	
投資有価証券	1,370		1,116		-254	有価証券評価差額金の減少
前払年金費用	39		21		-18	
繰延税金資産	818		903		85	
その他	169		165		-4	
貸倒引当金	-3		-3		0	
<b>資産合計</b>	<b>14,895</b>	<b>100.0</b>	<b>14,650</b>	<b>100.0</b>	<b>-245</b>	

<負債及び純資産の部>

(単位：億円)

	2010.3.31		2010.9.30		増減	増減内容
		構成比		構成比		
負債合計	6,000	40.3	5,729	39.1	-271	
流動負債	2,688	18.0	2,980	20.3	291	
支払手形及び買掛金	665		674		8	
短期借入金	200		327		127	
1年内償還予定 轉換社債型新株予約権付社債	-		490		490	----- 長期からの振替
未払法人税等	106		97		-10	
返品調整引当金	6		8		2	
売上割戻引当金	14		13		-1	
偶発損失引当金	16		18		2	
その他	1,681		1,353		-327	
固定負債	3,312	22.2	2,749	18.8	-563	
社債	1,000		1,000		0	
轉換社債型新株予約権付社債	495		-		-495	----- 短期への振替
長期借入金	1,214		1,177		-37	
繰延税金負債	292		259		-33	
退職給付引当金	123		117		-6	
役員退職慰労引当金	1		1		0	
その他	186		194		9	
純資産	8,895	59.7	8,921	60.9	26	
株主資本	8,870	59.6	9,181	62.7	310	
資本金	500		500		0	
資本剰余金	1,052		1,052		0	
利益剰余金	7,464		7,774		310	----- 配当金支払 -211億円 当期純利益 +522億円
自己株式	-146		-146		0	
評価・換算差額等	-313	-2.1	-644	-4.4	-331	
その他有価証券評価差額金	275		174		-101	
繰延ヘッジ損益	10		9		-1	
為替換算調整勘定	-598		-827		-230	
新株予約権	33	0.2	36	0.2	3	
少数株主持分	305	2.0	349	2.4	44	
負債純資産合計	14,895	100.0	14,650	100.0	-245	

## 12. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

	2009年度 第2四半期累計	2010年度 第2四半期累計	増減	増減内容
税金等調整前当期純利益	537	941	405	
減価償却費	220	213	-7	
のれん償却額	44	45	1	
デリバティブ評価損益	-87	-47	40	
投資有価証券評価損益	1	32	31	
投資有価証券売却損益	-18	-29	-10	
固定資産除売却損益	0	-38	-38	
売上債権の増減額	-207	-30	176	
たな卸資産の増減額	-35	-38	-3	
仕入債務の増減額	-21	33	54	
未払金及び未払費用の増減額	-74	-65	9	
その他	176	-37	-213	----2009年度 法人税（前期納付）の還付
法人税等の支払額	-140	-208	-68	
営業活動によるキャッシュ・フロー	396	773	378	
短期運用資産の増減額	684	-208	-891	
固定資産の取得・売却等	-130	-106	24	
投資有価証券の増減額	2	40	38	
子会社株式の売却による収入	0	56	56	----旧静岡工場譲渡
その他	-7	-35	-28	
投資活動によるキャッシュ・フロー	549	-252	-801	
借入金の増減額	-1,134	103	1,237	
社債の発行による収入	997	0	-997	
配当金の支払額	-281	-211	70	
その他	-1	0	2	
財務活動によるキャッシュ・フロー	-420	-108	312	
現金及び現金同等物に係る換算差額	-26	-95	-69	
現金及び現金同等物の増減額	498	318	-181	
現金及び現金同等物の期首残高	1,778	2,592	814	
現金及び現金同等物の期末残高	2,276	2,910	634	



# MEMO



### 13. 主要開発パイプラインの状況

#### 第一三共グループ主要開発パイプライン (ステージ別)

領域	主な既存品	Phase1	Phase2
循環器	Mevalotin Benicar/Olmetec Azor/Sevikar Tribenzor Welchol Effient/Efient  オルメテック レザルタス カルプロック アーチスト メハロチン クレメジン ハンブ リハロ サンリズム ヘブプリコール	DB-772d (経口抗Xa剤)	DU-176b(米/欧) (エドキサバン/静脈血栓塞栓(術後)/経口抗Xa剤)  CS-747(日) (プラスグレレル/抗血小板剤)
糖尿病	Welchol ファステック		CS-1036(日/亜) (糖吸収阻害剤)
癌	トホテシン クレステン	CS-7017(日/亜) (PPAR $\gamma$ 活性化剤)	U3-1287(米/欧) (抗HER3抗体)  CS-1008(米/欧/日/亜) (Tigatuzumab/抗DR5抗体)  CS-7017(米/欧) (PPAR $\gamma$ 活性化剤)  DE-766(日) (ニモツズマブ/抗EGFR抗体)  ARQ 197(米/欧) (c-Met 阻害剤)
感染症	Levaquin/Tavanic Banan クラビット イナビル	CS-8958(米/欧) (ラニナミビル/抗インフルエンザ/ピオタと共同開発)  CS-4771 (敗血症治療剤)  DS-8587 (広域抗菌剤)	
骨・関節	ロキソニン モービック		
免疫・アレルギー	ジルテック	CS-0777 (免疫抑制剤)	SUN13834(米) (キマーゼ阻害剤)
その他	Venofer Evoxac  オムニパーク オムニスキャン ピジパーク ソナゾイド フエロン ユリーフ	DS-5565 (慢性疼痛治療剤)	SUN11031(米/欧) (ヒトグレリン/カヘキシア)

☆効能追加、剤形追加等

2010年7月(2010年度第1四半期決算発表)以降の主な変更

□新規追加(アンダーライン)

: AMG 162(乳癌補助療法 / 日 / P3)、DS-5565(慢性疼痛治療剤 / P1)

□ステージの変更

: CS-8958(抗インフルエンザ(治療) / 日 / 承認・上市)、レボフロキサシン注(ニューキノロン剤 / 日 / 承認)、

Phase3	承認申請中
<p>☆CS-747(米/欧/亜) (プラスグレル/ACS-MM/抗血小板剤)</p> <p>DU-176b(米/欧/日/亜) (エドキサバン/AF/経口抗Xa剤)</p> <p>DU-176b(米/欧/日/亜) (エドキサバン/VTE/経口抗Xa剤)</p>	<p>☆CS-8635(欧) (オルメサルタン、アムロジピン、ヒドロクロチアジドの配合剤)</p> <p>DU-176b(日) (エドキサバン/静脈血栓塞栓(術後)/経口抗Xa剤)</p>
<p>☆CS-8958(日) (ラニナミビル/予防/抗インフルエンザ)</p>	<p>☆レボフロキサシン注(日) (ニューキノロン剤)</p> <p>CS-8958(日) (ラニナミビル/治療/抗インフルエンザ)</p>
<p>AMG 162(日) (デノスマブ / 骨粗鬆症, 乳癌補助療法 / 抗RANKL抗体)</p>	<p>AMG 162(日) (デノスマブ / 癌骨転移/抗RANKL抗体)</p>
<p>SUN11031(日) (ヒトグレリン/神経性食欲不振症)</p> <p>☆DD-723-B(日) (ペルフルプタン/超音波造影剤)</p>	<p>KMD-3213(中国) (シロドシン/排尿障害改善剤)</p> <p>SUN Y7017(日) (メマンチン/アルツハイマー型認知症)</p>

AMG 162 (癌骨転移 / 日 / 申請)、☆DD- 723-B (超音波造影剤 / 日 / P3)、 U3-1287 (抗HER3抗体 / 米欧 / P2)、 CS-1008(抗DR5抗体 / 日 / P2)

## 循環器

【原則P2以降の開発品を掲載しています】

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
CS-747	プラスグレル	経口	抗血小板剤	①急性冠症候群 ②脳梗塞	第一三共 宇部興産	米欧 日	①P3、②- ①P2、②P2
<p>【備考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>血小板表面でP2Y<sub>12</sub>アデノシン三リン酸(ADP: adenosine diphosphate)受容体を遮断し、血小板の活性化および凝集を抑制する。</li> <li>米国、欧州はイーライリリーとの共同開発。日本は自社開発。</li> <li>2008年6月より、新たに血管再建術を予定していない急性冠症候群患者(ACS-MM)を対象として、薬剤治療試験の第3相試験(TRILOGY)を実施中。</li> <li>血管再建術(PCI)を実施した急性冠症候群(ACS-PCI)の治療薬として、2009年2月に欧州、2009年7月に米国で承認取得。</li> <li>日本では待機的PCI患者、慢性期脳梗塞患者を対象とした第2相試験を実施中。</li> </ul>							

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
DU-176b	エドキサバン トシル酸塩水和物	経口	抗Xa剤	①心房細動に伴う心房性脳梗塞の予防(AF) ②静脈血栓症(VTE) ③術後静脈血栓症	第一三共	米欧 日 亜	①P3、②P3、③P2 ①P3、②P3、③申請 ①P3、②P3、③-
<p>【備考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>血液が凝固する過程で重要な役割を果たす血液凝固第Xa因子を阻害する。</li> <li>ヒトにおける高い経口吸収性が認められた1日1回投与が可能な経口抗Xa剤である。</li> <li>前臨床試験および臨床試験において、肝機能異常を引き起こす可能性が低いことを確認している。</li> <li>2008年11月より心房細動を対象とした第3相国際共同試験(ENGAGE AF-TIMI 48)を開始。</li> <li>2009年12月に膝関節置換術患者を対象とした静脈血栓症の予防効果についてのトップラインリザルトを公表。</li> <li>2010年1月より深部静脈血栓/肺塞栓症患者における静脈血栓症予防の第3相国際共同試験(HOKUSAI VTE)を開始。</li> <li>2010年3月に日本で下肢整形外科手術患者における静脈血栓症の予防適応で承認申請。</li> </ul>							

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
CS-8635	オルメサルタン ドキシソル アムロジピンベシル酸塩 ヒドロクロシアジド	経口	アンジオテンシンII受容体拮抗剤 カルシウム拮抗剤 利尿剤	高血圧症	第一三共	欧	申請
<p>【備考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オルメサルタン(アンジオテンシンII受容体拮抗剤)、アムロジピン(カルシウム拮抗剤)および利尿剤の配合剤。</li> <li>オルメサルタンライフサイクルマネジメントの一環。</li> <li>欧州での承認申請: 2009年12月</li> <li>米国での承認取得: 2010年7月</li> </ul>							

## 糖尿病

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
CS-1036	-	経口	糖吸収阻害剤	糖尿病	第一三共	日亜	P2
<p>【備考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デンプン分解酵素を阻害し、糖吸収を抑制する。</li> <li>糖尿病患者を対象とした第2相反復投与試験を実施中。</li> </ul>							

## 癌

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
ARQ 197	-	経口	c-Met阻害剤	-	ArQule	米欧	P2
<p>【備考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>c-Metは、肝細胞増殖因子HGFの受容体で細胞運動、細胞増殖、アポトーシス誘導、血管新生、浸潤など様々な細胞内シグナル伝達に関与。</li> <li>c-Metの変異は、胃癌、小児肝細胞癌、頭頸部癌で、発現亢進は大腸癌、肝細胞癌、膵臓癌、前立腺癌、乳癌等で認められる。</li> <li>複数の癌種をターゲットとした臨床試験を実施中。</li> <li>非小細胞肺癌を目標適応としたP3試験を準備中。</li> </ul>							

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
CS-1008	Tigatuzumab	注射	抗DR5抗体	-	第一三共	米欧 日亜	P2
<p>【備考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ヒトDeath Receptor 5(DR5)に対するアゴニスティックなマウスモノクローナル抗体であるTRA-8のヒト化抗体。</li> <li>DR5は、ほとんどの正常細胞では発現していないことから腫瘍細胞選択的に作用することが期待される。</li> <li>細胞表面にDR5を発現した癌細胞に対してアポトーシスを誘導する。</li> <li>複数の癌種をターゲットとした臨床試験を実施中。</li> </ul>							

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
DE-766	ニモズマブ	注射	抗EGFR抗体	-	CIMYM バイオサイエンス	日	P2
<p>【備考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Epidermal Growth Factor Receptor(EGFR、上皮細胞成長因子受容体)に対するヒトモノクローナル抗体。</li> <li>皮膚毒性に関する安全性と他のEGFR抗体に匹敵する有効性から、ベストインクラスのEGFR抗体として期待される。</li> <li>複数の癌種をターゲットとした臨床試験を実施中。</li> </ul>							

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
CS-7017	-	経口	PPAR $\gamma$ 活性化剤	-	第一三共	米欧 日亜	P2 P1
<p>【備考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>In vitroにおいて、癌細胞を殺さずその増殖を抑制。従来の化学療法と比べ、安全性の懸念が低いことが期待される。</li> <li>複数の癌種をターゲットとした臨床試験を実施中。</li> </ul>							

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
U3-1287	-	注射	抗HER3抗体	-	第一三共 (U377-マ)	米欧 日	P2
<p>【備考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Epidermal growth factor Receptor(EGFR、上皮細胞成長因子受容体)ファミリー受容体のひとつ。</li> <li>HER3は多くの癌細胞で高発現しており、EGFRあるいはHER2とのヘテロダイマーは、これらのホモダイマーよりも細胞分裂活性が高い。</li> <li>複数の癌種をターゲットとした臨床試験を実施中。</li> </ul>							

## 感染症

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
CS-8958	ラニミビル オクタン酸エステル水和物	吸入	ノイラミナーゼ阻害剤	インフルエンザ ①治療、②予防	第一三共	米欧 日	P1 ①承認、②P3
[備考] ・長時間作用型のノイラミナーゼ阻害剤であり、1回の投与のみで治療効果および週1回の投与での予防効果が期待できる。 ・米国、欧州でビオタ社と共同で導出活動中。日本では自社開発。 ・インフルエンザウイルスの感染部位である肺、気管に直接作用する吸入剤。 ・日本での治療に対する承認取得：2010年9月。							

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
レボフロキサシ注	レボフロキサシ水和物	注射	ニューキノロン剤	細菌感染症	第一三共	日	承認
[備考] ・DNAジャイレース活性およびトポイソメラーゼIV活性の阻害により細菌のDNA合成を阻害する。 ・レボフロキサシンの注射剤であり、剤形追加。 ・承認取得：2010年10月							

## 免疫・アレルギー

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
SUN 13834	-	経口	キマーゼ阻害剤	アトピー性皮膚炎	第一三共 (アスピオファーマ)	米	P2
[備考] ・肥満細胞から放出されるアレルギー反応に関与する内因性蛋白分解酵素であるキマーゼを阻害する。 ・新規メカニズムの経口アトピー性皮膚炎治療薬になると期待される。							

## 骨・関節

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
AMG 162	デノスマブ (遺伝子組換え)	注射	抗RANKL抗体	①癌骨転移 ②骨粗鬆症 ③乳癌補助療法	アムジェン	日	①申請 ②③P3
[備考] ・骨吸収の鍵となるメディエーターであるRANKリガンドを特異的にターゲットとする完全ヒト型モノクローナル抗体。 ・2007年7月アムジェンより導入し、日本国内での開発権取得。 ・骨粗鬆症、乳癌補助療法に対して、第3相臨床試験実施中。 ・癌骨転移に対して、第3相国際共同治験に参加。2010年8月、国内承認申請。							

## その他

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
SUN Y7017	メマンチン塩酸塩	経口	NMDA受容体拮抗剤	アルツハイマー型認知症	メルツ	日	申請
[備考] ・既存のアセチルコリンエステラーゼ阻害剤とは異なり、グルタミン酸受容体の1つであるNMDA受容体への拮抗作用を有するアルツハイマー型認知症治療剤である。 ・神経細胞保護作用による認知症症状の進行抑制が期待される。 ・承認申請：2010年2月							

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
KMD-3213	シロドン	経口	$\alpha 1A$ 受容体選択的拮抗剤	前立腺肥大に伴う排尿障害改善	キッセイ薬品	中国	申請
[備考] ・前立腺の $\alpha 1A$ 受容体をブロックし尿道の緊張を弛緩させ、尿道抵抗を改善する。既存薬に比べ $\alpha 1A$ 受容体に対する選択性が高いため、循環器系への副作用が少なく、また自覚症状の早期改善が期待される。 ・日本では、ユリーフの販売名で第一三共、キッセイ薬品が販売。 ・承認申請：2008年12月							

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
SUN 11031	ヒトグレリン(慣用名)	注射	摂食亢進作用/ 消化管運動促進作用	カヘキシア 神経性食欲不振症	第一三共 (アスピオファーマ)	米欧 日	P2 P3
[備考] ・現在までに発見されている摂食行動に関係するホルモンの中で、グレリンは唯一の末梢性の内因性摂食亢進因子であり、あわせて強力な成長ホルモン分泌促進作用を有する。 ・米国、欧州では、カヘキシアを対象とした第2相試験を、日本では、神経性食欲不振症を対象に第3相試験を実施中。							

開発番号	一般名	剤形	薬効	目標適応	オリジン	開発地域	ステージ
DD-723-B	ペルフルブタン	注射	超音波造影剤	前立腺腫瘍の造影 乳腺腫瘍の造影	GEHC	日	P2 P3
[備考] ・日本において商品名 超音波診断用造影剤 ソナゾイド <sup>®</sup> 注射用 16 $\mu$ L で販売。							

1. 連結損益計算書

(単位：億円)

	2009年度									
	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		年度	
売上高	<11.5> 100.0	2,271	<20.2> 100.0	2,434	<15.3> 100.0	2,551	<5.6> 100.0	2,264	<13.1> 100.0	9,521
売上原価	27.5	625	30.7	747	29.6	754	28.9	654	29.2	2,780
販管費	60.7	1,378	59.4	1,446	55.1	1,405	68.7	1,556	60.8	5,786
再掲) 研究開発費	19.9	451	20.1	490	18.7	476	24.3	551	20.7	1,968
再掲) 研究開発費以外の販管費	40.8	927	39.3	956	36.4	929	44.4	1,005	40.1	3,818
営業利益	<-33.1> 11.8	268	<11.5> 9.9	241	<7.6> 15.4	392	<-> 2.4	54	<7.5> 10.0	955
営業外収益		39		109		43		91		282
営業外費用		235		-101		51		21		206
経常利益	<-82.5> 3.2	72	<140.0> 18.5	451	<14.4> 15.0	384	<-> 5.5	125	<86.9> 10.8	1,031
特別利益		21		2		15		21		59
特別損失		7		3		25		81		116
税引前利益	3.8	86	18.5	450	14.6	373	2.8	64	10.2	974
法人税等		240		128		160		-27		500
少数株主損益		-89		71		7		65		55
当期純利益	<-> -	-64	<182.7> 10.3	251	<-> 8.1	206	<-96.8> 1.2	26	<-> 4.4	419

	2010年度					
	第1四半期		第2四半期		第2四半期累計	
売上高	<12.9> 100.0	2,564	<-0.4> 100.0	2,425	<6.0> 100.0	4,989
売上原価	25.0	641	30.7	744	27.8	1,385
販管費	51.2	1,313	57.3	1,390	54.2	2,703
再掲) 研究開発費	17.0	436	18.9	457	17.9	893
再掲) 研究開発費以外の販管費	34.2	877	38.5	933	36.3	1,810
営業利益	<128.1> 23.8	611	<20.6> 12.0	290	<77.2> 18.1	901
営業外収益		118		-17		101
営業外費用		28		48		76
経常利益	<87.7> 27.3	701	<-50.0> 9.3	226	<77.3> 18.6	926
特別利益		8		68		76
特別損失		48		13		61
税引前利益	25.8	661	11.6	280	18.9	941
法人税等		266		82		347
少数株主損益		65		8		73
当期純利益	<-> 12.9	331	<-24.1> 7.9	191	<179.0> 10.5	522

<第一三共グループ>

(単位：億円)

	2009年度									
	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		年度	
売上高	<-3.1> 100.0	1,974	<2.2> 100.0	2,070	<-1.0> 100.0	2,191	<3.4> 100.0	1,819	<0.2> 100.0	8,055
売上原価	23.0	454	26.2	543	25.4	556	26.0	473	25.2	2,026
販管費	61.8	1,220	61.1	1,265	56.8	1,243	74.1	1,348	63.0	5,076
再掲) 研究開発費	21.8	430	22.6	467	20.6	452	28.4	516	23.2	1,865
再掲) 研究開発費以外の販管費	40.0	790	38.5	798	36.1	791	45.7	832	39.9	3,211
営業利益	<-24.9> 15.2	300	<21.3> 12.7	262	<-6.7> 17.9	391	<-> -0.1	-2	<-11.5> 11.8	952
営業外収益		29		20		18		4		71
営業外費用		8		18		22		14		61
経常利益	<-21.3> 16.3	322	<40.5> 12.8	264	<-0.8> 17.7	387	<-> -0.6	-11	<-2.3> 11.9	961
特別利益		21		2		15		8		46
特別損失		7		3		25		81		116
税引前利益	17.0	336	12.7	263	17.2	377	-4.7	-85	11.1	891
法人税等		236		131		177		-2		543
少数株主損益										
当期純利益	<-60.1> 5.1	100	<48.0> 6.4	132	<-27.9> 9.1	200	<-> -4.6	-83	<-30.2> 4.3	348

	2010年度					
	第1四半期		第2四半期		第2四半期累計	
売上高	<2.1> 100.0	2,016	<-4.0> 100.0	1,988	<-1.0> 100.0	4,004
売上原価	22.3	449	27.4	544	24.8	993
販管費	56.3	1,135	61.0	1,212	58.6	2,347
再掲) 研究開発費	20.0	403	21.9	435	20.9	838
再掲) 研究開発費以外の販管費	36.3	732	39.1	777	37.7	1,509
営業利益	<44.0> 21.5	433	<-11.6> 11.7	232	<18.1> 16.6	664
営業外収益		18		19		37
営業外費用		17		20		37
経常利益	<34.8> 21.5	434	<-12.6> 11.6	231	<13.4> 16.6	664
特別利益		8		38		46
特別損失		42		10		52
税引前利益	19.8	400	13.0	259	16.4	658
法人税等		177		75		252
少数株主損益						
当期純利益	<122.8> 11.1	223	<39.4> 9.2	183	<75.4> 10.2	406

<ランバクシーグループ>

(単位：億円)

	2009年度									
	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		年度	
売上高	100.0	297	100.0	364	100.0	360	<15.1> 100.0	445	<279.5> 100.0	1,467
売上原価	57.7	171	56.0	204	55.0	198	40.6	181	51.4	754
販管費	48.4	144	45.6	166	40.6	146	43.4	193	44.3	649
再掲) 研究開発費	7.1	21	6.3	23	6.6	24	7.9	35	7.0	103
再掲) 研究開発費以外の販管費	41.3	123	39.3	143	34.0	122	35.5	158	37.2	546
営業利益	-	-18	-1.6	-6	4.4	16	16.0	71	4.3	63
営業外収益		10		90		25		87		211
営業外費用		227		-119		29		7		145
経常利益	-	-235	55.5	202	3.2	12	34.0	151	8.9	130
特別利益		0		0		0		13		13
特別損失		0		0		0		1		1
税引前利益	-	-235	55.6	202	3.2	11	36.8	164	9.7	142
法人税等		-66		60		13		92		98
少数株主損益		0		0		1		1		2
当期純利益	-	-169	39.1	142	-0.6	-2	16.0	71	2.9	42

	2010年度					
	第1四半期		第2四半期		第2四半期累計	
売上高	<84.9> 100.0	549	<20.1> 100.0	438	<49.2> 100.0	987
売上原価	35.0	192	45.8	200	39.8	392
販管費	29.8	164	39.1	171	33.9	335
再掲) 研究開発費	6.0	33	7.0	30	6.4	64
再掲) 研究開発費以外の販管費	23.8	131	32.1	141	27.5	271
営業利益	<-> 35.2	193	<-> 15.1	66	<-> 26.3	259
営業外収益		100		-30		70
営業外費用		11		27		38
経常利益	<-> 51.5	283	<-95.4> 2.1	9	<-> 29.6	292
特別利益		0		52		52
特別損失		7		1		7
税引前利益	50.3	276	13.8	60	34.1	337
法人税等		92		15		107
少数株主損益		1		1		1
当期純利益	<-> 33.4	184	<-68.3> 10.3	45	<-> 23.2	229

## &lt;セグメント間取引・連結調整等の影響&gt;

(単位：億円)

	2009年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
売上高					
売上原価					
販管費	15	15	15	15	60
再掲) 研究開発費					
再掲) 研究開発費以外の販管費	15	15	15	15	60
営業利益	-15	-15	-15	-15	-60
営業外収益					
営業外費用					
経常利益	-15	-15	-15	-15	-60
特別利益				0	0
特別損失			0		
税引前利益	-15	-15	-15	-15	-60
法人税等	70	-64	-30	-118	-141
少数株主損益	-89	71	7	65	53
当期純利益	5	-23	8	38	28

2010年度		
第1四半期	第2四半期	第2四半期累計
-1	-1	-2
0	0	0
15	7	21
0	-8	-9
15	15	30
-15	-7	-23
0	-7	-7
	1	1
-15	-15	-30
0	-22	-22
	2	2
-15	-39	-54
-3	-8	-12
64	7	71
-76	-38	-114

## 2. 為替レート

(単位：億円)

	2009年度			
	第1四半期	第2四半期累計	第3四半期累計	年度
USD/円 (期中平均)	97.3	95.5	93.5	92.9
EUR/円 (期中平均)	132.6	133.2	133.0	131.2
INR/円 (期中平均)	1.89	1.95	1.95	1.95

2010年度	
第1四半期	第2四半期累計
92.0	89.0
117.0	113.8
1.98	2.01

## 3. グローバル製品売上高

(単位：億円)

	2009年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
オルメサルタン 【高血圧症治療剤】	560	594	647	583	2,383
オルメテック (日本)	190	198	222	162	772
レザルタス (日本)	-	-	-	-	-
パニカーHCT/ パニカー (米国)	221	222	227	219	889
エイソール (米国)	30	32	36	29	128
トライベンソール (米国)	-	-	-	-	-
オルメテックプラス/ オルメテック (欧州)	83	100	102	114	399
セビカー (欧州)	9	12	22	20	63
その他会社/輸出等	26	31	37	37	131
レボフロキサシン 【合成抗菌剤】	198	235	221	218	872
クラビット (日本)	95	119	108	114	436
輸出等	48	64	51	50	213
特許料	37	32	41	36	146
その他会社	18	20	21	18	77
プラバスタチン 【高コレステロール血症治療剤】	147	150	148	105	550
メバロチン (日本)	124	124	128	85	462
その他会社/輸出等	23	26	20	20	88
プラスグレル (共同販促収入) 【抗血小板剤】	0	10	3	-7	5
エフィント (米国)	-	10	2	-11	1
エフィント (欧州)	0	0	1	4	5

2010年度		
第1四半期	第2四半期	第2四半期累計
602	614	1,216
207	211	418
18	1	19
214	207	421
38	34	72
-	7	7
79	93	172
17	24	40
28	39	67
170	169	339
78	75	153
41	45	86
30	27	57
21	22	43
119	118	237
102	101	203
17	17	34
8	10	18
4	8	11
4	2	7

## 4. 海外売上高

(単位：億円)

	2009年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
海外売上高	239	426	439	126	292
海外売上高比率	1,098 48.4%	1,227 50.4%	1,206 47.3%	1,292 57.0%	4,823 50.7%
北米	1.1	16.6	11.5	18.1	11.7
	589	625	589	669	2,472
欧州	21.3	27.6	32.9	3.0	19.7
	272	297	292	315	1,175
その他	197.4	232.9	259.4	11.8	18.7
	237	305	325	308	1,176

2010年度		
第1四半期	第2四半期	第2四半期累計
220	16	112
1,340 52.2%	1,247 51.4%	2,586 51.8%
31.7	8.4	19.7
776	678	1,453
12.4	12.6	12.5
238	260	498
37.4	1.3	17.1
326	309	635

## 5. 所在地別セグメント情報

	2009年度					
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度	
連結売上高	11.5	20.2	15.3	5.6	13.1	
	2,271	2,434	2,551	2,264	9,521	
日本	3.1	1.8	3.3	3.1	1.9	
	1,285	1,354	1,464	1,092	5,194	
北米	7.0	20.4	15.6	24.1	16.6	
	542	545	531	607	2,225	
欧州	48.1	32.4	37.8	6.7	28.2	
	225	245	248	275	993	
インド	<->	<->	<->	1.1	22.8	
	115	165	168	151	599	
その他	99.7	115.3	136.2	17.5	76.4	
	105	126	139	140	510	
連結営業利益	33.1	11.5	7.6	<->	7.5	
	268	241	392	54	955	
日本		156	119	229	-99	405
北米		139	130	124	77	471
欧州		12	19	31	30	91
インド		-32	-17	31	63	45
その他		9	5	22	-2	33

2010年度		
第1四半期	第2四半期	第2四半期累計
12.9	0.4	6.0
2,564	2,425	4,989
3.1	5.8	1.4
1,325	1,276	2,601
33.2	15.3	24.3
722	628	1,351
8.1	7.9	8.0
206	225	432
67.9	2.2	26.5
193	161	354
12.1	6.3	8.9
117	134	251
128.1	20.6	77.2
611	290	901
350	139	489
160	73	234
21	25	47
152	5	156
10	9	19



6. 主要会社の状況

データのダウンロードは右記URLより [www.daiichisankyo.co.jp/ir/highlight/download/index.html](http://www.daiichisankyo.co.jp/ir/highlight/download/index.html)

6-1. 第一三共単体

(単位：億円)

	2009年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
国内医療用医薬品合計	3.7	5.3	1.4	1.9	1.4
	1,046	1,048	1,184	845	4,123
オルメテック 【高血圧症治療剤】	22.1	26.1	18.8	12.5	20.0
	190	198	222	162	772
レザルタス 【高血圧症治療剤】	-	-	-	-	-
カルブロック 【高血圧症治療剤】	14.5	18.9	12.5	4.7	12.8
	35	35	38	29	137
アーチスト 【高血圧症治療剤】	6.3	11.3	6.0	1.9	6.5
	60	59	64	50	233
メパロチン 【高血圧症治療剤】	8.3	5.0	9.1	14.7	8.9
	124	124	128	85	462
クレメジン 【慢性腎不全用剤】	5.5	8.8	4.3	0.5	4.7
	34	35	37	28	133
ハンブ 【急性心不全剤】	1.5	11.3	4.8	7.5	3.0
	24	21	26	23	94
リバロ 【高血圧症治療剤】	22.8	25.9	18.8	10.5	19.6
	18	18	21	16	73
サンリズム 【不整脈治療剤】	1.2	3.4	0.8	7.5	1.3
	30	30	32	23	115
ファスティック 【血糖降下剤】	1.8	7.3	0.1	6.4	0.9
	14	14	14	10	52
クラビット 【合成抗菌剤】	6.8	26.7	21.0	17.5	1.5
	95	119	108	114	436
ロキソニン 【消炎鎮痛解熱剤】	33.0	19.7	16.0	19.4	21.4
	112	125	133	99	470
ユリーフ 【排尿障害改善剤】	26.6	26.1	19.3	9.9	14.3
	22	22	26	20	90
ジルテック 【抗アレルギー剤】	18.4	13.3	8.8	15.1	2.7
	24	18	24	30	96
オムニバーク 【造影剤】	2.0	3.4	10.8	4.8	3.7
	71	75	71	55	273

2010年度		
第1四半期	第2四半期	第2四半期累計
0.6	1.7	0.5
1,053	1,030	2,083
8.7	6.5	7.6
207	211	418
-	-	-
18	1	19
6.5	0.6	3.5
37	35	72
1.8	1.6	0.1
61	58	120
17.9	18.9	18.4
102	101	203
5.5	0.9	2.2
35	35	70
0.2	8.4	3.9
24	19	43
9.9	7.9	8.9
20	20	40
5.0	9.5	7.2
29	27	56
3.8	9.4	6.6
13	13	26
18.3	36.7	28.5
78	75	153
15.9	11.0	13.3
130	139	269
11.2	9.2	10.2
25	25	49
14.3	0.9	8.6
21	18	38
10.1	12.4	11.3
64	66	130

6-2. 第一三共ヘルスケア

(単位：億円)

	2009年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
ヘルスケア売上高合計	6.9	2.1	8.2	14.1	7.4
	95	135	121	86	437
ルル類	2.4	18.9	19.5	12.8	1.5
	12	43	28	16	99
ガスター-10	29.1	45.7	38.9	31.1	37.0
	5	5	6	5	21
第一三共胃腸薬類	26.3	1.1	2.8	7.9	7.8
	9	9	10	8	35
パテックス類	15.3	17.8	25.9	11.6	9.3
	9	6	5	4	24
トランシーノ	62.3	72.0	37.4	96.4	39.9
	3	2	2	3	9

2010年度		
第1四半期	第2四半期	第2四半期累計
2.7	12.9	8.6
93	117	210
37.0	18.9	6.6
17	35	52
8.5	2.5	3.1
5	5	10
6.9	13.4	10.2
8	8	16
37.0	1.3	22.1
6	6	12
13.4	1.7	9.1
2	1	4

6-3. 第一三共Inc. (米国)

(単位：億円)

	2009年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
第一三共Inc. (DSI)	11.2	5.6	5.8	15.2	2.9
	330	335	344	321	1,330
mil USD	4.6	21.7	13.4	18.0	11.4
	339	357	382	354	1,433
ベニカー/ベニカーHCT 【高血圧症治療剤】	5.6	0.5	2.0	11.7	1.8
	221	222	227	219	889
mil USD	1.4	15.6	9.7	14.8	10.2
	227	237	253	242	958
エイゾール 【高血圧症治療剤】	121.5	30.9	38.6	29.7	47.2
	30	32	36	29	128
mil USD	138.0	49.3	50.9	35.4	59.4
	31	34	40	32	138
トライベンゾール 【高血圧症治療剤】	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-
mil USD	-	-	-	-	-
ウェルコール 【高血圧症治療剤/2型糖尿病治療剤】	7.0	6.6	10.2	28.2	12.4
	69	65	73	68	275
mil USD	14.9	22.8	18.7	31.4	21.7
	71	69	81	75	296
エフィエント (共同販促収入) 【抗血小板剤】	-	10	2	-11	1
	-	10	2	-11	1
mil USD	-	10	2	-11	1

2010年度		
第1四半期	第2四半期	第2四半期累計
1.7	1.2	1.5
336	339	675
7.6	10.2	8.9
365	394	759
2.9	6.8	4.9
214	207	421
2.7	1.6	2.1
233	241	474
25.8	6.8	16.1
38	34	72
33.1	16.9	24.7
42	39	81
-	7	7
-	7	7
1.8	13.4	7.4
70	74	144
7.6	23.1	15.3
76	85	162
-	8	11
4	8	11
4	9	13

## 6-4. ルイトポルド ファーマシューティカルズ Inc. (米国)

(単位: 億円)

	2009年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
ルイトポルド (LPI)	<1.1>	<0.4>	<6.4>	<18.9>	<1.9>
	134	135	126	127	521
mil USD	<6.2>	<14.5>	<1.1>	<21.4>	<10.3>
	137	144	140	140	561
ヴェノファー 【貧血治療剤】	<3.9>	<4.6>	<4.1>	<17.0>	<0.3>
	80	81	80	80	322
mil USD	<3.2>	<9.6>	<3.3>	<19.8>	<8.6>
	82	87	89	89	346

2010年度		
第1四半期	第2四半期	第2四半期累計
<10.4>	<1.3>	<5.8>
147	137	284
<16.7>	<10.6>	<13.6>
160	159	319
<5.2>	<5.0>	<0.1>
84	77	161
<11.3>	<3.8>	<7.4>
92	90	181

## 6-5. 第一三共ヨーロッパ GmbH (欧州)

(単位: 億円)

	2009年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
第一三共ヨーロッパ GmbH (DSE)	<14.1>	<0.4>	<6.1>	<9.7>	<7.1>
	173	184	191	204	752
mil EUR	<40.6>	<20.8>	<5.9>	<9.8>	<17.1>
	131	138	144	161	574
オルメテック/オルメテックプラス 【高血圧症治療剤】	<0.2>	<3.7>	<12.1>	<17.7>	<6.5>
	83	100	102	114	399
mil EUR	<23.0>	<16.7>	<10.6>	<17.2>	<16.5>
	63	74	77	90	304
セビカー 【高血圧症治療剤】	<->	<->	<56.5>	<156.5>	<189.3>
	9	12	22	20	63
mil EUR	<->	<->	<77.6>	<166.6>	<216.5>
	7	9	16	16	48
エビスタ 【骨粗鬆症治療剤】	<24.9>	<27.5>	<31.1>	<4.6>	<23.6>
	24	26	21	21	92
mil EUR	<7.5>	<12.2>	<32.8>	<10.1>	<16.4>
	18	19	16	17	70

2010年度		
第1四半期	第2四半期	第2四半期累計
<14.6>	<10.0>	<12.2>
148	166	314
<3.2>	<8.3>	<2.7>
126	149	276
<4.2>	<6.7>	<5.6>
79	93	172
<8.5>	<12.0>	<10.4>
68	83	151
<84.9>	<97.4>	<92.0>
17	24	40
<109.5>	<136.0>	<124.6>
14	21	36
<29.6>	<36.8>	<33.3>
17	16	33
<20.2>	<23.6>	<22.0>
15	15	29

【参考】 エフィエント (欧州) 共同販促収入

エフィエント 【抗血小板剤】	<->	<->	<->	<->	<->
	0	0	1	4	5
mil USD	<->	<->	<->	<->	<->
	0	0	1	4	5

欧州のエフィエント共同販促収入は第一三共単体に計上されており、上記DSEの売上には含まれません。

<->	<->	<->
4	2	7
<->	<->	<->
5	3	8

## 6-6. アジア/中南米 (ASCA)

(単位: 億円)

	2009年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
ASCA合計	<0.5>	<7.1>	<11.7>	<27.5>	<12.1>
	53	63	66	77	258
第一三共製薬 (北京) (DSBJ)	<4.3>	<7.6>	<3.1>	<1.4>	<2.0>
	10	11	11	9	41
第一三共製薬 (上海) (DSSH)	<48.0>	<40.2>	<35.2>	<34.0>	<38.4>
	11	13	14	15	53
台湾第一三共 (DSTW)	<8.6>	<14.9>	<14.4>	<4.5>	<10.7>
	9	8	7	7	31
韓国第一三共 (DSKR)	<15.6>	<2.1>	<56.8>	<38.9>	<13.7>
	8	9	9	9	34
第一三共タイ (DSTH)	<0.9>	<0.4>	<4.2>	<27.4>	<7.7>
	2	2	2	3	9
第一三共ブラジル (DSBR)	<25.5>	<12.7>	<7.2>	<18.4>	<5.2>
	8	10	13	16	47
第一三共ベネズエラ (DSVE)	<35.3>	<45.0>	<20.7>	<76.3>	<47.9>
	7	9	8	17	41

2010年度		
第1四半期	第2四半期	第2四半期累計
<12.7>	<12.8>	<12.7>
59	71	130
<17.8>	<3.6>	<10.3>
11	11	22
<35.5>	<32.5>	<33.9>
14	17	32
<8.6>	<1.0>	<3.9>
8	8	16
<31.4>	<2.9>	<16.1>
10	9	19
<35.8>	<22.8>	<28.2>
2	3	5
<36.5>	<39.5>	<38.3>
10	14	25
<46.7>	<18.7>	<31.0>
4	7	11

## 6-7. ランバクシー・ラボラトリーズ Ltd.

(単位: 億円)

	2009年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度
ランバクシー	<->	<->	<->	<14.9>	<279.3>
	297	364	360	444	1,466

2010年度		
第1四半期	第2四半期	第2四半期累計
<84.7>	<19.9>	<49.0>
548	437	985

# MEMO



つくっているのは、希望です。



Daiichi-Sankyo

**第一三共株式会社**